

令和7年度 生徒用 学校評価アンケート結果

- ・期間 : 令和7年7月11日～17日 (三者懇談期間)
- ・回答 : 124人
- ・質問項目: 23項目

- A よくあてはまる
- B ややあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D まったくあてはまらない
- E わからない

	A	B	C	D	E	A+B	C+D
1 本校の教育目標やスクール・ポリシーを知っている。	27%	35%	21%	2%	15%	62%	23%
2 H P やメール等を活用して、適切な情報発信や広報活動を積極的に行っている。	27%	28%	19%	7%	18%	56%	27%
3 本校の情報発信や広報活動はわかりやすい。	34%	45%	11%	2%	8%	79%	13%
4 先生は、個人情報を含む配布物やテストなどを適切に管理している。	69%	23%	3%	0%	5%	92%	3%
5 先生は、生徒のために一生懸命である。	73%	20%	3%	1%	2%	94%	4%
6 体罰やハラスメントはない。	64%	10%	3%	14%	9%	74%	17%
7 先生の授業は丁寧でわかりやすい。	48%	42%	7%	1%	2%	90%	8%
8 テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の評価を行っている。	58%	29%	8%	0%	5%	87%	8%
9 外部(地元自治体、高等教育機関、地元企業、地域住民等)との連携を生かした教育活動に積極的である。	44%	33%	9%	2%	12%	77%	10%
10 I C T 機器を有効に活用した授業が行われている。	44%	37%	10%	2%	6%	81%	13%
11 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。	64%	28%	6%	0%	2%	92%	6%
12 いじめや差別を許さず、厳格に対応している。	63%	23%	6%	1%	7%	86%	6%
13 生活安全(防犯、熱中症等)、交通安全、災害安全に関する指導が適切に行われている。	65%	26%	4%	1%	4%	91%	5%
14 先生は、悩みや相談ごとに親身になって対応してくれる。	66%	19%	6%	1%	8%	85%	6%
15 進路講演会等により、進路や将来について考える機会がある。	66%	24%	6%	0%	4%	90%	6%
16 自分の将来の希望に沿った進路指導を行ってもらえている。	63%	27%	4%	0%	6%	90%	4%
17 学校からの進路情報は役立っている。	62%	23%	4%	2%	10%	85%	6%
18 施設の清掃や点検管理・修繕が行き届いており、学習環境に不具合はない。	49%	29%	10%	3%	8%	78%	14%
19 学校行事や部活動を通して、生徒が充実した学校生活を送れるよう取り組んでいる。	58%	30%	3%	2%	7%	88%	5%
20 生徒会活動が活発である。	39%	35%	10%	2%	14%	74%	12%
21 本校に入学できてよかったと思っている。	60%	26%	10%	0%	5%	85%	10%
22 総合学科特有の体験的な学習や実習は、自分の自信につながっている。	56%	29%	5%	3%	7%	85%	8%
23 本校では、道徳教育や特別支援教育についての取り組みがよくなされている。	49%	27%	5%	2%	17%	77%	6%

総評

- ①本校職員の教育に取り組む姿勢や授業の工夫などについて生徒は高く評価している
→項目5 (A評価・AB評価が最も高く、CD評価が最も低い)、項目7・11 (AB評価が高い)の結果は、本校のきめ細かい指導や少人数教育の強みを示すものともいえる
- ②体罰やハラスメントを感じている生徒がいる(項目6)
→A評価は高いが、D評価も高いため、生徒は多様な捉え方をすることに一層注意する必要がある
- ③E評価(分からない)が最も多かったのが項目2・23
→学校として力を入れて取り組んでいる分野でもあるので、広報活動の工夫を考えていきたい